

災害による死亡の推定に関する申立書

行方不明者	住所	湯沢市佐竹町1番1号		
	氏名	湯沢 太郎		
	性別	男 ・ 女 ・ その他	生年月日	昭和〇〇年 〇月 〇〇日

1. 行方不明になる直前までにいた場所 または いたと思われる場所

(株)佐竹工業の〇〇課に所属し、当時は〇〇工事現場事務所付近にいた。
会社住所:湯沢市〇〇町2-3-4
〇〇工事現場事務所:湯沢市〇〇字〇〇5-6

2. 行方不明になったときの状況

令和〇年〇月〇日発生の地震により湯沢山が幅約30m程崩れ、流出した土砂によって(株)佐竹工業〇〇工事現場事務所を含む一帯が被害を受け、土砂は雄勝川対岸の堤防まで到達した。
同僚によると当時湯沢太郎は現場事務所付近の屋外で〇〇の作業中に地震が発生し、土砂崩れを目撃したことから車で避難中に被害に遭ったとのことだった。
湯沢太郎が乗っていた車が〇〇付近で発見されたが、行方不明のままとなっている。

3. 行方不明者の搜索状況について

- 警察へ搜索願等を提出し、搜索依頼をしている
 自治体等へ安否確認等の依頼をしている
 その他 ()

上記内容をもって「災害弔慰金の支給等に関する法律」第4条の規定により、次の要件を満たしていることから、〇〇〇〇〇〇〇〇の災害による死亡の推定に該当することを申し立てします。

- ① 上記行方不明者は災害の際、現にその場にあわせた者であること。
② 上記行方不明者の生死の証明ができないこと。
③ 生死不明の状態が3か月間続くこと。

令和〇年 〇〇月 〇〇日

湯沢市長 あて

申立人 住所 湯沢市佐竹町1番1号

氏名 湯沢 花子